



控えの選手に声をかける①

かつて全日本男子バレーボールチームの監督を務めたスポーツ指導の齊藤勝先生のお話です。

良いチームをつくるポイントは、

主力選手よりも控えの選手たちに
より多く目をかけ、声をかけること



なのだという。

レギュラーになれない選手の**努力**や**がんばり**こそが主力選手にも刺激となり、チーム全体を活性化するのだそうです。

逆に控えの選手数人の心が離反してしまえば、チームは強くなれないそうです。



つづく